

卍
圓頓寺
たより

発行所
山鹿市山鹿55
圓頓寺
☎43-2424

第三十三世

順信院 日薫



日蓮聖人坐像（京都・妙覚寺蔵）

「一閻浮提第一の御本尊を信じさせ給へ、あひかまへて あひかまへて信心つよく候て三仏の守護をかうむらせ給うべし、行学の二道をはげみ候べし、行学た

へなば仏法はあるべからず、我もいたし人をも教化候へ、行学は信心よりをこるべく候、力あらば一文一句なりともかたらせ給うべし」
諸法実相抄

檀信徒の皆様方には、日々、お題目修行と行学二道の信行を深められ、護法護持のご奉仕や種々の高配に対し、役員一同共々心から深謝いたし、暑中御見舞申し上げます。

お題目の修行とは

宗祖は、巻頭の「諸法実相抄」で「信と行と学」の

仏道修行の在り方を示されています。

「全人類が等しく救われる、一閻浮提第一の御本尊に帰依しなさい。心して強い信心をもって、諸仏の守護を得ていきなさい。行学の二道の修行を励んでいきなさい。行学が絶えたところに仏法はありません。自分も実践し、人にも教え、導いていきなさい。行学は信心から起こるのです。人に語ることができれば、衆生に一文一句でも語っていきなさい。（通解）」と、仰せられ、信心を根本とした行・学の二道に励むことの大切さを教えられています。

菩薩行の実践

「信」とは、仏道修行の出发点であり、その究極である大曼荼羅御本尊に帰依し信ずることです。

「行」とは、修行をいい、自行（じぎょう）と化他行（けたぎょう）があります。自行とは自身の成仏のために行ずる勤行唱題（ごんぎょうしようだい）などを行い、化他行とは他の人を教化・化導（けどう）することを行います。

日蓮大聖人が身命をとじて命がけで弘通された、衆生が等しく救われ、仏になれる道「法華経」に身を捧げ、私たちの理想である「成仏」が未完成であっても、手を取り合って一人でも多く幸せになれるように教化・化導し、菩薩行を実



初講法要で特別祈祷する住職

践することです。

「学」とは、日蓮大聖人の仏法の道理教義を学び教えを受けついで、正しい信仰と実践への指針を相承することで、宗学は「行」を助け、「信」をより深いものにさせる力となります。

この三つのどれが欠けても、正しい仏道修行にはならないのです。

日蓮宗においては、これ

ら自行化他の実践を仏道修行の基本とするのです。

圓頓寺の修行方法

では、圓頓寺の修行方法を紹介しますと、法華経修行の五種をいい、「受持・読・誦・解説・書写」の五種の修行のことです。

「受持」とは、法華経お題目を受け持つこと、「読」は経文を見ながら読むこと、「誦」とは経文を暗誦すること、「解説」とは経を解き、積して説くこと、「書写」とは、頓写会や一字一石など経を写すことです。

日蓮聖人は、観念成仏の全ての修行を打破し、現実の社会に法華経成仏を実現することが末法における法華経修行であるとされました。



大黒さま洗体の儀

現代における法華経修行とは、久遠ご本仏釈尊が留めおかれた妙法蓮華経の至心受持であり、天地和合の即身成仏の道こそ、この世のすべてを浄土にするのです。

信唱受持のお題目

「釈尊の因行果徳の二法は妙法蓮華経の五字に具足す。我等この五字を受持すれば自然に彼の因果の功徳

拜む心で尊い品を

梅谷仏具店

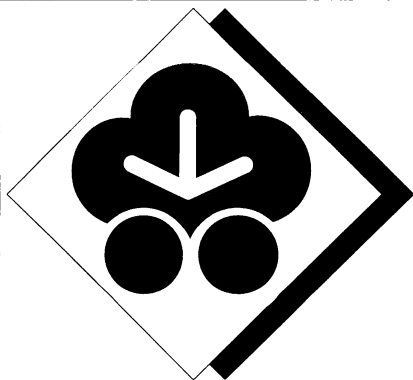
本店 〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9

TEL 092-271-0456

年中無休 駐車場完備

支店 〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4

TEL 092-806-7499



を譲り与えたもう」(観心本尊抄七一頁)と述べられ、末法の「成仏修行」のあり方を明示されています。

圓頓寺の檀信徒は、信唱受持をもって、正行(唱題正行)とし、読・誦・解説・書写を助行とします。正行(お題目)は成仏の正因となる主要の行であり、助行は信心を増進する助縁の行という事になります。

日蓮大聖人の御心は、慈悲心に基づくものであり、大慈は安樂を与え、大悲は苦悩を抜き去るものであり、報恩の心をうけついで、仏道・お題目修行を重ねて、日蓮聖人ご生誕八百年や加藤清正公ご入滅四〇〇年の「慶讃第二期記念事業」の本堂修復(瓦葺き替え工事)などの懸案諸事業を推進して、忍難慈勝の大恩に報い

信行に精進し、圓頓寺の信徒のつとめを果したいと思えます。

圓頓寺のお勤め経本



日蓮宗お勤め聖典を奉納する和田さん

先般、五月三日「立教開宗会・大黒祭」の法会で、入檀帰正記念と亡妻の菩提のため、熊本市住「和田氏」によって、日々のお参り必携の経本「日蓮宗お勤め聖

典」圓頓寺版千二百冊が奉納されました。

次の世代を担う若者たちに「正しい道を歩んで欲しい」と願いを込めて、冊子を有縁の檀信徒に一家に一冊配布され、その篤行に感謝し、「日蓮宗お勤め聖典」を通して、妙法五字を受持し「行学二道の五種の修行」に僧俗共に一層精勤したいと存じます。

お盆会法要の参加

来る七月十九日(日)、當山では盂蘭盆施餓鬼供養会並びに土用の丑の日祈禱会が奉修されます。たとえ忙しくとも必ず参詣するよう心がけて、皆様と共に、ご先祖様へ積善の功德を送り報恩のまことをささげたいと存じます。

航空券・JR・個人旅行・団体旅行

株式会社 **ワールド観光**

TEL 0968-72-5656

玉名市中尾426-3



鬼子母神大祭導師の副住職

副住職 荒木 英人

景況僧感

尚、日々のお参り必携の經本「日蓮宗お勤め聖典」を圓頓寺たよりと共に配布いたしましたので、圓頓寺袈裟・念珠と圓頓寺經本・行衣（經帷子）など着帯し、ご参拝下さい。
南無妙法蓮華經

圓頓寺
ホームページ
www.entonji.jp
※アクセスを
お待ちしております。

時勢は、「百年に一度の大不況」と言われている。経済の混迷した世相。巷にも暗い情報が多い。なかなか大変な時代である。このようなとき、法華經を信仰する私たちは、どのような心構えで暮らしていくべきであろうか。
「金と申すもの国主も財とし、民も財となす。たとえは、米のごとし、一切衆生のいのちなり、ぜに又か



新年祝禱会で加持祈禱する副住職

くのごとし。」「上野殿御返事」
日蓮大聖人も、金銭の大切さを説いておられる。鎌倉の時代も平成の現在も、お金が貴重であることには変わりない。しかしながら、経済の好不況により一喜一憂して、尊いはずの金銭に振り回されてしまうのが現実。好景気には心うかれ、不景気には心が沈む。景況感により、心の明暗も左右

婚礼・着付

サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277

されてしまう。心ならずも世間に染まりがち。果たして私たちは、巷間に流されるだけの不安定な存在であつてよいのだろうか。

「善く菩薩の道を学して、世間の法に染まざること、蓮華の水に在るが如し。」『妙法蓮華経後地湧出品第十五』

お釈迦様は、「どのような環境にあらうとも、境遇に影響されてはいけない。」と御教示されている。蓮の花は、どんなに周りの水が汚濁していようと、澱みに染まることなく清廉な花を咲かせる。この蓮の花は、菩薩行を糧とする私達のあべき姿のこと。どんなに世の中が暗かろうと明るかろうと、周囲に左右されることなく、凜として生活しなければならぬのである。

混迷深い昨今。暗い時代だからこそ、蓮の花のごとき生き方は、特に輝きを増す。

日蓮大聖人のおことば

開目抄

「ここに予、愚見をもち、前四十余年と後八年との相違をかんがえみるに、その相違多しといえども、まず世間の学者もゆるし、我が身にも、さもやとうらおぼうる事は二乗作佛、久遠実成なるべし」

お釈迦様は沢山のお経を説かれ、最後に八年間かけて、「法華経」を説かれました。法華経の特徴は

し、身近なところを清浄に明るくしていくことであるう。



釈迦如来坐像（京都・本法寺蔵）

一、二乗作佛—全ての人が佛になることができる。
二、久遠実成—佛の生命は永遠です。これは全ての人の認めるところです。
二乗とは、佛様が示された十の世界、①苦しみの地獄界、②満たされぬ餓鬼界、③愚かな畜生界、④争いの修羅界、⑤平穏な人界、



郷土に生まれて味ひとすじ



仏・祝会席・鉢盛・寿司

プラザ店 ☎ 44-4743 ☎ 43-1739
仕出部 ☎ 44-5804

⑥ 歓びの天界、⑦ 佛の教えを聞いて理解できる声聞界、⑧ 自然の姿を見て佛の教えを身につける縁覚界、⑨ 思いやりの菩薩界、⑩ そして教えを示される佛の世界の、声聞縁覚の二つの世界をいい、悟りを求め戒律を守っているお弟子さん達です。十大弟子と云われる智に優れた舍利弗尊者も佛になれないと云われつづけてきました。

その方達にお釈迦様が、あなたは将来佛になることができるよと予言されたのが、(記荊きんつといいます)法華経です。

次に久遠実成です。身延山久遠寺とは、私達の信仰の中心となる聖地ですが、このお寺の名前になっているのが、佛様の寿命は永遠ですよという意味の、

久遠です。自我偈の初めに『我佛を得てよりこのかた、経たるところの劫数無量百千万億載阿僧祇なり』と云われています。

一劫とは、大きな石が天女の羽衣でなでられて磨滅する時間の単位で、その劫が数えきれないぐらい億の上の兆の上の、天文学的數字の単位阿僧祇あそうぎ。永遠なのです。

私達は皆佛になることができます、佛の寿命は久遠であるならば、私達も久遠の命を生きていることになります。肉体は生老病死という無常の変化をするのですが、魂は永遠の生命です。

いつかは佛となるために佛の教え、思いやりの生活を心の支えにし、目標にして、安心して暮らしていける家庭・社会づくりを努力

していきましよう。心を込めてお題目を唱えた力を活かしてください。



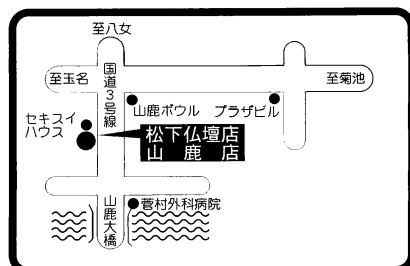
福岡県久留米市
妙正寺住職 田中 潮祐



仏壇・仏具専門店
まつした
株式会社 松下仏壇店

- 大牟田本店**
大牟田市上町2丁目2 上宮通り
☎0944-56-3675
- 熊本店**
熊本市上水前寺1-12-12
(東バイパス熊工前)
☎096-384-5666
- 玉名店**
玉名市中平畑1832 玉名高校入口
☎09687-4-4840
- 山鹿店**
山鹿市大橋通り404
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、多少にかかわらず配達いたします



一年を顧みて

護持会総務 栗原 辰也



初講法要で合掌する栗原さん

開花後の気温の低下が原因でしょうか？ 今年は桜の花が例年になく永く美しく咲き続き、身も心も和ませてくれました。

思えば、アメリカに端を発した昨年夏以来の、世界的金融の恐慌の煽りを受けて、多くの人々がリストラ等にあい苦境の中、喘ぐ心を慰め励ますかのように思

えてなりませんでした。百年に一度有るか無しかの大事態、いつまで尾を引くのか計り知る予知もない現状であろうと思います。誰もが願うは、早期回復であろうと思います。

私事ですが、昨年の初講会の時に護持会会長より次期総代にとの要請を受け、突然のことで護持会の方々に迷惑を掛けるであろう、また職域の事業等々と重複することが多からう等色々と思ひ悩みましたが、ご上人のご理解を頂き、不肖の身でありますがお引き受けすることに致しました。

以来一年余りを過ぎましたが案の定六次行事をも含め、しばしば欠席をし申し



古希のお祝いの栗原さん(右)

訳なく反省を致しております。しかしながらそれぞれの行事を始め檀信徒の皆様方のご支援、ご協力。役員、婦人会、信行会の方々の心込めての働きで、感じ入る事ばかりあります。自分にも出来るであろうかと、教え頂くことばかりです。いつでも皆さん方は笑顔で和気藹々の中で素早く、味よく、仕上げられ感謝の念で

この街と生きていく face to face

熊本第一信用金庫 山鹿支店

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿1616-7

TEL 0968-44-4125

一杯です。

いよいよ本堂改修の一大事業の計画実施等にも試案を練り、檀信徒一体となり、それぞれの子孫共々に安心してお参り・供養等が出来るよう一糸乱れず事に当たらなければと強く思うものであります。その為には充

健康の二字に感謝

分な調査、計画説明、広く意見を求めると共に、資金等の返済計画等にも十分配慮し、出来るだけ無理なく事が運ぶようにと願うものであります。お互い助け合い支え合って成就することこそ大切であると思います。

合掌

護持会会計長 原 文雄



原文雄賞を渡す原さん

熊日読者の広場に「老化は足から、歩きましょう」

という趣旨の投稿がありました。

私は二十代からほぼ毎年、十年間ほど入院を繰り返しました。入院続きだった十年間を過ぎたら元気になること、退職するまで病気をすることができました。

退職後は好きな野良仕事をしてのんびりと暮らしました。

身体には自信がりましたが、平成十九年五月早朝急に胸が苦しくなり冷や汗が出てきました。妻を呼びましたらすぐ病院に連れて行ってくれました。病院に着いたらほどなくして救急車で熊本市の日赤病院へ搬送され、検査の結果『狭心症』と診断されました。

二十年の七月には腰の手術を受け痛みもなくなり、少しずつですが農作業ができるようになりました。

勤めていた頃から今日まで大病もしました。入院は何回したでしょうか。手術もしました。健康のありがたさは人一倍痛感しています。私も朝早く一時間くらいのジョギングをして、体調維持に心がけています。

現在の健康に感謝し、頑張つて、昨年の護持会総会

セシモニーホール

宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948

山鹿 天龍会館

山鹿消防署横 TEL (0968) 44-0444



新年祝祷会参詣の原さん一家

において任命された会計長という重責を果たし、お寺に参加したいと思えます。護持会は昭和五十九年の発足以来、お檀家の皆様が納入いただく会費と諸行事へのご協力により運営されています。心から御礼申し上げます。心から御礼申し上げます。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。 合掌

日蓮宗とのご縁

婦人会事務局 伊豆永京子



近年私は、日蓮宗との深いつながりを感じるようになりました。それは実母の実家が圓頓寺の門徒であり、また嫁いだ先が圓頓寺の門徒であることから、生まれつきから仏様やご先祖に導かれているのではないかと思います。

以前の私は、ただ門徒であるからお寺に参るものと思っていました。しかし様々な迷いがあった時に、ご住

職に相談したくお逢いする機会を設けていただき、色々とお話しをするうちに、心の幸せを知ることができたと感じました。

代々家にはお寺と同じように、日蓮大聖人、子安鬼子母神、清正公の三体をお祀りしてあります。しかし、何も分からないままお祀りをして続けた私でしたが、少しずつ南無妙法蓮華經の意味を理解するようになりました。これも、研修道場という教えの場を開いていただけたこと、我がお寺での六大法要や婦人会のいろいろな行事、信行会等でお上人様方のご指導があつてのことだと思えます。それから、研修道場、信



お題目からはじまる。

ビル新築工事から増改築まで何でも致します

住宅金融公庫其他手續代行

井上組

有限会社

井上 勝 介

熊本県山鹿市下吉田691番地

TEL. 43-2204

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎ 43-2664

藤本 俊 範



婦人会総会の木下さん

信行会会長 木下美枝子

帰山式にお詣りして

行会等のお寺の行事に快く行かせてくれる家族があり、一緒に研修を受ける方々の心配りに触れたとき、何事にも人の助けを受けていることに気付き、心から感謝しているところです。

私が感じていることが多くの方々に伝わればいいなとも考えています。現在、婦人会という組織がお寺に

あります。当婦人会は『村雲婦人会』と称し、明治二十年に創設された歴史と由緒のある婦人会です。是非一度どのような会なのか、のぞきに來られたり、お話を聞きに來られたらいかがでしょうか。婦人会では新しいお仲間をお待ちしています。

南無妙法蓮華經

昨年十一月一日より中山法華經寺で、壱百日の大荒行に入行されたお上人様方の帰山報告式にお詣りいたしました。

平成二十一年二月
 十二日熊本市横手 瑞光寺
 十三日人吉多良木 延寿寺
 十四日水俣市 妙光寺
 十五日熊本市川尻 常清寺

二十一日荒尾市 妙国寺
 二十三日熊本市 本妙寺
 本妙寺の報告式は、夜七時から高座説法があり、水行、そして報告式、ご祈祷で今年の帰山式は終りとなります。五ヶ寺のお上人様の中で、川尻の常清寺のお上人様が再行で、他の初行のお上人様方のお世話をされてこられたようです。

私は、常清寺のお上人様の初行帰山式のときもお詣りでき、今度また再行帰山式にご縁がありありがたいことでした。今回若い信徒のお詣りが多いのに驚きました。お上人も、『初行のときの倍数の祈願札を持って入行することができたことは、大きな支えになって修行できた』と話されました。いつも思うことですが、帰山されたお上人方は、死

大小宴会・会食

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館

横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500

にもぐるいで頑張つてこられ、声もかれ、頬の肉もおち、眼光だけが鋭くなり、何もかも見通されるようなすごさを感じます。厳寒の中で一日七回も冷水をかぶり、寒さに耐え、睡眠と食をうばわれ、お経三昧の百ヶ日、私どもから考えると地獄としか言えないような修行を重ねられます。私どもを導いてくださるためだと言われます。

お上人様方はこんなに頑

桜のもとで鬼子母神大祭

山鹿市中 藤川 悠子

桜の花爛漫の佳き三月二十八日、恒例の子安鬼子母神大祭と春季彼岸先祖総供養会が厳かに執り行われました。

張つておられるのに、例えばお寺の法要に若い人が少ないことは淋しいものです。若い人たちも積極的に参詣するようなお寺になる秘策は無いものでしょうか。

また今年も、中山法華経寺へ百ヶ日の大荒行に入行され、命がけの修行をされるでしょう。

私ども信徒もご指導をいただき心からなる修行に励みたいものだと思います。

合掌

鬼子母神大祭とあつて、

子供や孫たちの成長と安寧を願い祈願するおばあちゃんやお母さんに手をひかれ、いささか緊張気味の幼子も神妙な顔をして小さな手を合せ、お参りをしています

た。その中に一心に「あんばんまん」のぬり絵に没頭している小さな一人の幼子もあり、なんともほほえましいかぎりでした。また当日は若々しいお母さんの姿も多く、華やかに活気に満ちていました。



渡边上人の法話

大祭に先だち本年大荒行初行を成満された、荒尾市妙国寺副住職「渡辺義専」上人の法話がありました。人間の欲望は決して満足

毎度ありがとうございます
米・肥料・農薬・たばこ
(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦
☎ (0968) 43-2526
無料電話 0120-23-2526
山鹿市大宮町641-2

熊本日回新聞

(有)熊日山鹿南販売センター
山鹿市大宮町439
本総代 阿蘇品 宗 植

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 賢 治
園長



念珠を手に合掌

することはなく、”あんのん”に暮らすには「少欲知足」の心を持ち、今のままを感謝することが大切です。行中お母様からのお便りにも、『どんなに辛い修行でも、あなたにやれないはずはない。信じています』と母の思いと願いに対して、二時間くらいしか就寝できない布団の中で号泣なされたそうです。親子の情恩、



経本を手に合掌

子を感じる親、親を敬愛する自分自身の思いなど、修行中に強く教えられたそうです。現在の世相に最も大切なことを会得され、私たちも心に残る教えとして深く感銘を受けました。皆様の中には感激のあまり眼がしらにハンカチを当てる人もありました。今後とも父母を大切にし、皆様と共に法華経の教えを

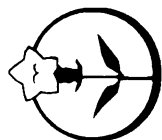


祖母、母、孫三代でお詣り①

受け継いでゆきます。と結ばれました。春季彼岸総供養会は、六名のお上人のご出仕で莊嚴な法要が営まれました。読経の中にいますと、自然と心が洗われて母に対しての思いと反省などが、走馬灯のように心に浮かんできました。気合のこもった水行は五名のお上人により、檀信徒

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流苑 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768
電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)
ファックス (0968) 43-5153